

議 会 かながわ

令和5年 第2回定例会
(5月11日から7月11日まで)

No.179 令和5年(2023年)
8月22日(火)発行



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>

編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
電話 (045) 210-1111 (代表) (045) 210-7564 (直通)
FAX (045) 210-8907

緑のハートのマークは、県議会のマークです。緑は神奈川県を自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いが込められています。

議長、副議長決まる

令和5年第2回神奈川県議会定例会は、5月11日から7月11日まで開かれました。5月11日には、正副議長の選挙が行われ、議長には加藤元弥議員(自民党)、副議長には亀井たかつぐ議員(公明党)が選出されました。

令和5年度6月補正予算案等を可決

7月11日には、「持続可能な神奈川」に向けた取り組みを更に進めるための予算として、結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援や、あたたかいコミュニティの創出に向けた「子ども・子育て支援の取組」の推進などの、総額51億7500余万円の6月補正予算を可決しました。このほか、神奈川県看護師等修学資金貸付条例の一部を改正する条例などを可決しました。

可決した 主な条例案の 概要

● 神奈川県看護師等修学資金貸付条例(改正)

県内地方公共団体で地域保健福祉を担う保健師の確保に向け、保健師確保に特化した修学資金区分を新たに設けるための条例案を審議し、改正を行いました。

ともに生きる社会の実現に向けて

7月26日(水)、津久井やまゆり園(相模原市緑区)にて行われた令和5年度津久井やまゆり園事件追悼式に、加藤議長及び亀井副議長が出席しました。

また、この日、議長は、このような事件が二度と繰り返されないよう、共生社会の実現に向けて、県議会としても全力を尽くすことを改めて誓い、次のとおり声明を発表しました。

共生社会の実現を目指し更なる取組を進める議長声明

平成28年7月26日未明に県立津久井やまゆり園で、19名もの利用者等の命が奪われる大変痛ましい事件が発生してから、今日で7年を迎えました。

事件で亡くなられた方々と、最愛のご家族を失われたご遺族の皆様方に、改めてお悔やみ申し上げますとともに、事件により心身に傷を負われた方々に、心からお見舞いを申し上げます。

神奈川県議会は、あの日から、施設の再生、意思決定支援の取組、鎮魂のモニュメントの設置等について、真摯な議論を重ねて参りました。

また、あの痛ましい事件を決して風化させることなく、二度と繰り返さぬよう、平成28年10月、県と共同し、「ともに生きる社会かながわ憲章」を定めました。

私たちは、憲章にあるとおり、障がい者に対する偏見や差別をなくし、すべての人の命を大切に、一人ひとりの人格と個性が尊重され、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会の実現に向け、その歩みを止めることなく、真摯に取り組む決意を内外に示すとともに、その理念の普及に努めて参りました。

これからも断固とした決意をもって、障がい者に対する理解の促進と人権尊重に向けた啓発活動及び障がい者福祉政策の更なる充実に向けた取組を着実に進めていかなければなりません。

よって、神奈川県議会は、県民一人ひとりが、かけがえない命の尊さを自覚し、ともに生きる喜びを分かち合うことのできる共生社会の実現に向けて、全力を尽くすことを、改めて、ここに誓います。

令和5年7月26日

神奈川県議会議長 加藤 元弥

さらに、県議会では、7月25日(火)に「ともに生きる社会かながわ憲章」(※詳細は8面をご覧ください)のチラシをJR桜木町駅前配布し、憲章の理念の普及啓発を図りました。

当日は、議長、副議長、各会派代表をはじめ議員30名が参加しました。



憲章への理解を呼び掛ける加藤議長 チラシの配布に参加した議員

議 長



かとう もとや
加藤 元弥
自民党
横浜市西区

923万県民の負託を心に刻み、臆することなく、議長の重責を果たすため、全力を尽くします

このたび、神奈川県議会第116代議長に就任をいたしました。一議員として、県民の皆さまの声に耳を傾けると同時に、議長として、県政に広い視点から取り組む機会を与えられたことに、心からお礼を申し上げます。

本県におきましては、ウィズコロナへの対応、少子高齢化対策、地域経済の衰退、環境問題、エネルギー価格の高騰など、様々な問題が山積しています。

県議会は、こうした諸課題に全力で取り組むのは当然のこと、危機管理の意識を持ち、災害や有事などあらゆる事態に迅速に対応できる体制を構築し、「想定外」という言葉のない県政を築き上げねばなりません。我々はその目標を高く掲げ、県民の皆さまの視点に立って、必要な提言を行ってまいります。

「かながわ」とは、老いも若きも、都市部も地方部も、その全てが一体であってこそ、「かながわ」たるもの。議会はその全ての地域の人々の想いを、等しく束ね、一つに紡ぐ存在でありたいと考えます。力の限り全力を尽くしてまいります。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

副 議 長



かめい たかつぐ
亀井 たかつぐ
公明党
横須賀市

県民の皆さまの声にしっかりと耳を傾け、行政と十分な議論を重ねてまいります

このたび、神奈川県議会第117代副議長に就任をいたしました。

誠に身に余る光栄であるとともに、身の引き締まる思いで一杯です。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が「5類」へ移行し、社会経済活動の正常化が進みつつあります。

一方、エネルギー・食料価格の高騰や人件費の上昇、人手不足の深刻化など、課題も多く、経済を取り巻く環境は先行き不透明な状況であります。

こうした難局に対応していくためには、県議会が、県民の声にしっかりと耳を傾け、行政と十分な議論を重ねることが大変重要であると考えております。皆さまの期待に応えることができるよう、精一杯努めてまいります。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

正副議長就任のごあいさつ動画はこちらから



主な活動〈第2回定例会〉

本会議など

(5月11日～6月27日)

- 議長、副議長の選出
- 各委員の選任
- 知事提案説明
- 代表質問(2面)
- 一般質問(3面)
- 議案の審査
- 議案の採決(8面)

常任委員会

(6月29日・30日・7月6日)

- 議案等の審査(6面)

特別委員会

(7月3日)

- 調査

予算委員会

(7月5日)

- 令和5年度補正予算及び予算関係議案の審査(7面)

本会議

(7月11日)

- 議案等の採決(8面)



代表質問

6月20日(火)・21日(水)・22日(木)

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、9月上旬発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は、左上から下に続きます。



はら そうすけ
原 聡祐

自民党
横浜市中区

「新たな総合計画」の策定に係る考え方

問 「かながわグランドデザイン基本構想」の見直しと新たな「実施計画」の策定について、どのような考え方で進めていくのか、知事の見解を伺う。

答 実施計画の策定にあたって、分野横断的な視点で取りまとめ、政策の更なる重点化を図っていき、ジェンダー主流化、ともいき主流化、当事者目線主流化という三つの主流化の観点を持って、政策を練り上げていく。

ChatGPT^{*1}の活用

問 多くの自治体において、ChatGPTの利用を模索する動きが活発化しており、業務を効率化するための有効なツールになりうると考えている。今後、県もChatGPTを活用してはどうかと考えるが、知事の見解を伺う。

答 今後、試行の中で、課題を検証していき、留意点をまとめたChatGPTを活用するためのガイドラインを作成し、県庁内での本格導入に向けた準備を進めていく。

児童相談所の体制強化

問 本県の児童虐待相談件数が、過去最多を更新した。そうした中、児童相談所の体制強化に向けて、今後どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 児童福祉司を目指す方に、児童福祉の業務の魅力ややりがいなどを、大学等を通じて積極的に発信するとともに、現場の職員の声を聞きながら、更なる人材確保につなげていく。また、連携強化のためICTを活用して、県内全ての警察署と即時に情報を共有するシステムを整備していく。今後あらゆる方法を駆使して、児童相談所の体制強化をはじめとした、更なる児童虐待防止対策を進め、子どものいのちを守っていく。

このほか

新たな「かながわ教育大綱」、今後の県立障害者支援施設、水道料金の見直し、県民ホールの休館などについて質問しました。



こが てるき
古賀 照基

立憲民主党
横浜市緑区

中井やまゆり園の改革及び障がい者支援の在り方

問 中井やまゆり園の利用者支援の改革を、今後、どう進めていくのか。また、本県の障がい者支援の在り方をどう検討していくのか、知事の見解を伺う。

答 地域の関係機関と連携し、障がい者が地域で活躍できる仕組みを作るとともに、第三者によるチェック体制を構築し、この取り組みをアクションプランとして7月中にとりまとめ、実行する。取り組みで得られた効果的な手法を支援の在

りに反映し、民間施設に広めていく。

子どもの性被害への取り組み

問 子どもの性被害を潜在化させないため、性被害を受けた子どもに対する、相談窓口の充実が必要と考えるが、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 「かならいん」^{*4}のホームページに子ども向けのページを設け、SNSなどで広く発信する。また、カウンセリングや医療など相談員への研修の内容を充実する。今年度、犯罪被害者等支援推進計画の改定にあたり、子どもの性被害への対応をしっかりと検討していく。

このほか

子どもの貧困対策、「闇バイト」が起因の犯罪への取り組み、中小企業の事業承継支援、国連難民高等弁務官事務所との連携などについて質問しました。



もちつき せいこ
望月 聖子

立憲民主党・かながわクラブ
横浜市保土ヶ谷区

当事者目線の障害福祉推進条例の普及啓発

問 「神奈川県当事者目線の障害福祉推進条例～ともに生きる社会を目指して～」が施行されたが、当事者目線の障がい福祉の理解に向けて、特に若年層に対する普及啓発に、どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 県教育委員会と連携し、障がい者が県立高校に出向く授業の実施に取り組んでいく。また、県内の大学に、学生向けポータルサイトで条例の目的や理念の発信を働き掛ける。さらに、障がいの

程度にかかわらずすべての子どもが同じ場でともに育つ「インクルーシブ保育」を研究する検討会を立ち上げる。

県庁における女性活躍の推進

問 仕事と家庭の両立に向けた職場環境の整備など県庁における女性職員の活躍を推進していく必要があるが、どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 男性職員の育児休業取得目標を大幅に引き上げるとともに、育児や介護の情報の充実やデジタル技術を活用した業務見直し・効率化など、働き方改革にも徹底的に取り組む、職員が意欲・能力を十分に発揮できる環境を整備する。

このほか

教員の働き方改革、ヘイトスピーチ^{*2}解消の取り組み、特別自治市構想^{*3}、脱炭素社会実現に向けた県庁の率先実行などについて質問しました。



かしべ みやこ
岸部 都

かながわ未来
横浜南区

外国籍県民の支援

問 外国籍県民の増加が見込まれる中、日本語教育や生活支援に、今後、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 企業で働く外国人が生活に必要な日本語を学べるよう、新たに企業団体と連携して講座を実施する。また、市町村の実情に応じた日本語教育の展開を支援するコーディネーターの配置や財政的支援、かながわ国際交流財団と連携した保育士向けマニュアルの作成など、外国籍県民が安心して暮らせるよう、

市町村や企業等とも連携していく。

教員不足への対応

問 県内の教員不足の状況をどう捉え、今後、教員の確保にどう取り組むのか、教育長の所見を伺う。

答 5月1日時点の不足数は、小学校102人、中学校44人と、昨年より悪化し、採用試験の応募者も減少傾向にある。採用に係る大学推薦の時期の前倒しや、通常年1回の夏の試験に加え、来年度から小学校を対象に秋の試験を導入するなど教員不足解消に全力で取り組む。

このほか

新たな総合計画、第8次保健医療計画、新型コロナウイルス感染症下水疫学調査の拡大、インクルーシブ教育推進などについて質問しました。



すずき ひろし
鈴木 ひでし

公明党
横浜市鶴見区

小規模事業者への金融支援

問 小規模事業者の資金繰りにおけるニーズに応じた支援を至急実施すべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 金融機関や商工会・商工会議所等の支援機関へヒアリングを行い、多くの小規模事業者が活用できる新たな融資メニューを検討する。また、事業者目線に立ったリーフレットを作成する。

社会的養護が必要な子どもの意見表明の支援体制強化

問 社会的養護が必要な子どもの思いを受け止め、子どもの権利を保障することに、どう取り組んでいくのか、「子どもアドボカシーセンター」設置などの体制整備を含め、知事の見解を伺う。

答 今年度から子どもの望みや願いを聞き、関係者へ伝える「意見表明等支援員」の養成を進めている。今後は、その意見を受け止める「仮称かながわ子どもの意見をきくためのアドボカシーセンター」の令和6年4月の設置を目指す。

このほか

デジタル技術を活用したメンタルヘルス対策、带状疱疹ワクチン接種促進、県民のくらしの安全・安心の確保などについて質問しました。



ともかず
さとう 知一

日本維新の会
厚木市・愛川町・清川村

地域猫・TNR活動など新たな取り組み

問 「地域猫活動」^{*5}や「TNR活動」^{*6}を、動物愛護の観点から、更に普及啓発すべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 ホームページに特設ページを設けるほか、ツイッターなども活用して積極的に地域猫活動を紹介していく。また、市町村と連携し、地域の取り組み事例

を共有するとともに、より効果的な取り組みを協力して検討していく。

「逆介護保険」の導入

問 要介護度の改善を評価して事業所にインセンティブを与える取り組みを推進すべきであるが、知事の見解を伺う。

答 介護サービスの質の向上のためには、人材育成や処遇改善等、総合的な評価が必要である。引き続き「ベスト介護セレクト20」^{*7}の取り組みを進めていく。

このほか

当事者目線の障がい福祉の実現に向けた地域生活移行、知事の「身を切る改革」、弾道ミサイルからの安全の確保などについて質問しました。



よしなか
おざわ 良央

自民党
小田原市

エネルギー・原材料価格高騰への中小企業支援

問 長引くエネルギー・原材料価格高騰に対応する中小企業への支援について、知事の見解を伺う。

答 経済団体等と連携した「パートナーシップ構築宣言」の普及やビジネスモデル転換事業費補助金、伴走支援型特別融資による支援を実施している。「かながわPay」^{*8}第3弾や特別高圧で受電する中小製造業等への支援のほか、効果的な制度融資の検討や全国知事会等

を通じた国への要望を行っていく。

道路標示の補修促進

問 摩耗した道路標示の補修に係る取り組み状況とAI^{*9}を活用した今後の取り組みについて、知事の見解を伺う。

答 標示の6割以上が消えている横断歩道の補修を優先し、年度内に約9割、来年度には補修完了を目指すほか、車両から撮影した道路画像により、AIを活用して、摩耗状況を自動判定するシステムを導入し、効率的な補修を実施する。市町村とデータを共有し、市町村管理の道路の区画線の補修も促進していく。

このほか

海水浴場等の安全・安心、さがみロボット産業特区による県内産業強化、水素社会実現、通信制高校の学びの充実などについて質問しました。

インターネット
中継のご案内

代表質問、一般質問の様子は、
インターネット中継でもご覧いただけます。

神奈川県議会 ネット中継

検索



https://kanagawa-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_list&kaigi_id=1

一般質問

6月26日(月)・27日(火)

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、9月上旬発行予定の神奈川県議会会議録をご覧ください。

会派名・選挙区は、質問時点のもので、質問順は左上から下に続きます。

いしかわ たくみ 自民党 三浦市
石川 巧
三崎漁港を核とした海業の推進

問 水産業と他産業が連携した「海業」の推進による水産業振興を期待しているが、「海業」の発祥地で、県内をけん引すべき三崎漁港での「海業」の取り組みについて、知事の見解を伺う。

答 地元の飲食店や加工業者、観光業者等と協力し、研究成果を活かした新たなブランドづくりに取り組む。観光客増加による混雑に対応するため、交通経路等を工夫し、漁港内での観光客と水産関係者の混在を防ぐ対策を行う。

このほか 移住・定住を見据えた三浦半島の活性化、農水産業の物価高騰等への対応、地域公共交通の維持などについて質問しました。

おのぞら しんいちろう 公明党 横浜市旭区
小野寺 慎一郎
県営住宅の建替えに伴う自治会の共益費

問 建替え工事で募集を停止している県営住宅の自治会の共益費について、どう考えているか、知事の見解を伺う。

答 健康団地※13への再生に向けた建替えを加速させるため、建替え予定の全ての団地の自治会から、入居者の減少に伴う共益費への影響等について、詳細を聞き取りとともに、他の県や市の取り組みなどを参考にしながら、なるべく早期に具体的な支援策を取りまとめていく。

このほか 一時保護所の子どもへの支援、アレルギー疾患対策の推進、中小企業における価格転嫁の促進などについて質問しました。

すがはら あきひと 立憲民主党・かながわクラブ 横浜市港北区
菅原 あきひと
新型コロナワクチン関連の情報公開

問 死亡件数・事例の公開やワクチンのメリット・デメリットの発信を行う考えはあるのか。また、国に原因の究明や接種リスクの発信を求めるべきと考えるが、知事に伺う。

答 接種検討段階での必要な情報の充実のため、県内の副反応症状や重篤な事案の発生件数をホームページに掲載する。国へは、ワクチンの安全性等のわかりやすい広報や原因究明につながる調査研究を引き続き働き掛ける。

このほか 厚木基地でのPFOS等※10の流出への立入調査、環境問題としてのPFOS等、若年層への感染症の啓発などについて質問しました。

よしだ あつき 自民党 藤沢市
吉田 あつき
個別避難計画について

問 市町村が行う個別避難計画の作成について、今後どう支援していくのか、知事の見解を伺う。

答 県では、国のモデル事業を活用し、地域住民等との連携方法を含めた計画の作成、避難訓練、計画の見直しまでを示した手順書を作成し、全市町村と共有し、避難支援者の確保に向け、説明会の開催などを促す。また、計画未着手の市町村には、計画作成に向け、助言・指導を行う。

このほか 海岸ごみ削減の取り組み、子ども・若者の意見表明機会の確保、かながわ女性センター跡地の利活用などについて質問しました。

いしかわ ひろのり かながわ未来 川崎市麻生区
石川 裕憲
新型コロナ宿泊療養施設の検証と総括

問 取り扱いが終了した宿泊療養施設の運用をどう評価するのか。また、関係事業者等を含めたこれまでの検証と総括が必要と考えるが、知事の見解を伺う。

答 県内13箇所まで延べ約4万人の患者を、概ね希望の地域の施設で受け入れたことは適切な運営であった。また、事業者と随時意見交換し、運用見直しをしてきたが、改めて意見聴取し検証したものを対応記録として残していく。

このほか 今後の生活困窮者対策、小中一貫教育と中高一貫教育の現状と今後、地域行事における食品提供などについて質問しました。

たむら ゆうすけ 自民党 横浜市瀬谷区
田村 ゆうすけ
横浜市瀬谷区域における境川の整備

問 境川の相鉄線との交差部は川幅が十分でない上に川筋が大きく曲がっており、橋梁の架け替えの早期着手が大変重要だが、今後の取り組みを県土整備局長に伺う。

答 橋梁の架け替えに必要な用地の9割以上の取得が完了し、今年2月に鉄道事業者と基本協定を締結した。今後、残る用地の取得に取り組むとともに、関係機関と調整を進め、今年度中の工事着手と令和11年度の完成を目指す。

このほか 医療的ケア児※14支援、国際園芸博覧会の機運醸成、特別支援学級の取り組み、電話リレーサービス※15などについて質問しました。

たかのぶ 立憲民主党 横浜市都筑区
すとう 天信
子育て負担の軽減・共同保育の推進

問 子育てにおける虐待や孤立化の対策として、親同士が子どもの預け合いを通じ、ネットワークを形成する取り組みの導入支援を行うべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 市町村が実施する事業を支援するとともに、預け合いなどのネットワークづくりについて、NPOなどの取り組みや他県の先行事例などを情報収集し、市町村に提供する。また、市町村と意見交換していきたいと考えている。

このほか ギャンブル等依存症対策、ロングトレイル※11を活用したスポーツツーリズム※12の取り組み、生物多様性などについて質問しました。

ながた まりな 自民党 鎌倉市
永田 磨梨奈
オーバーツーリズム※16対策

問 オーバーツーリズム対策に、どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 観光客が集中し、マナー違反等で悪影響がある場合は情報サイトでマナーの啓発・改善を多言語で呼び掛けていく。また、スマートフォンの位置情報データで、時間帯別の混雑状況の分析や観光客の分散化を促す周遊ルートの検討を行うなど、解決策についても研究していく。

このほか 通園バスの園児置き去り事件を受けたその後の対応、県立高校跡地の利活用、栄養教諭の配置拡充などについて質問しました。

議会報告会 in 座間

日時 令和5年11月16日(木) 午後2時～午後5時
場所 座間市立市民文化会館(ハーモニーホール座間)(座間市緑ヶ丘1-1-2)

テーマ 「農林畜水産業の活性化の取組」及び「成長産業の創出・育成の取組」

産業振興・環境対策特別委員会を傍聴いただいた後、委員と皆さまの間で意見交換を行います。
参加申し込み方法など詳しい内容は、10月上旬に県議会ホームページなどでご案内します。
皆さまのご参加をお待ちしています。

主なアクセス

- 小田急線「相武台前駅」から徒歩15分
- 小田急線「相武台前駅」神奈中バス1番乗り場「座間四ツ谷」行き または「海老名駅東口」行き「市役所・谷戸山公園前」下車 バス乗車4分



前回の議会報告会(令和4年実施)の様子

■ 問合せ
政策調査課調査・政策法制グループ
電話 (045) 210-7567

用語解説

2面 3面 6面

- ※1 **ChatGPT**
OpenAI社によって開発された、自然言語処理技術を活用し人工知能が自然な会話を行うことができるシステムのこと。
- ※2 **ヘイトスピーチ**
特定の国の出身者であること又はその子孫であることのみを理由に、日本社会から追い出そうとしたり危害を加えようとするなどの一方的な内容の言動のこと。
- ※3 **特別自治市構想**
現行の指定都市(県内では、横浜市、川崎市及び相模原市が該当)が、道府県から実質的に独立し、道府県の権限・税財源を含めて、一元的に管理する「特別自治市」を法制度化しようとする構想のこと。特別自治市では、1人の市長と市議会のみで地方自治を担う。
- ※4 **かならいん**
かながわ性暴力・性暴力被害者ワンストップ支援センターのこと。性犯罪や性暴力にあわれた方等の支援を行っている。
- ※5 **地域猫活動**
飼い主のいない猫をTNR活動(※6参照)後に地域住民の十分な理解の下、地域に合った方法で適切に飼育管理し、これ以上猫が繁殖しないよう、一代限りの命を全うさせる活動のこと。
- ※6 **TNR活動**
飼い主のいない猫を捕獲(Trap)し、避妊又は去勢手術(Neuter)をして、元の場所に戻す(Return)活動のこと。
- ※7 **ベスト介護セレクト20**
介護事業所の更なる介護サービスの品質向上や人材育成、処遇改善等に成果をあげた事業所等を表彰し、奨励金を交付する事業のこと。
- ※8 **かながわPay**
県内産業の支援や消費者の負担を軽減するため、県内の小売店などで、専用アプリを通じて二次元バーコード決済サービスで代金を支払った際に、ポイントを消費者に還元する事業のこと。
- ※9 **AI**
Artificial Intelligence(人工知能)の略
- ※10 **PFOS(ビーフォス)等**
有機フッ素化合物であるペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)やペルフルオロオクタノ酸(PFOA:ビーフォア)のこと。これらは環境中で分解されにくく、高い蓄積性があることから、国内外において製造、使用等が規制されている。
- ※11 **ロングトレイル**
山や自然の中を歩く旅を楽しむために造られた道のこと。数日間かけてその土地の自然環境や歴史、文化を感じ、地域住民との交流を楽しむ。
- ※12 **スポーツツーリズム**
アクティビティやスポーツ観戦などのスポーツ資源と旅行・観光を意味するツーリズムを融合したもので、スポーツを「観る」ための旅行そのものや、それに周辺地域観光を伴うもの、さらに、スポーツを「支える」人々との交流などを含めた旅行スタイルのこと。
- ※13 **健康団地**
人生100歳時代において、今後、県営住宅が地域活力向上の拠点として持続的に役割を果たすことができるよう、入居者、県市町、福祉団体等の連携のもと、近隣住民も巻き込んだ多様な交流により再生する、だれもが健康で安心していきいきと生活できる団地のこと。
- ※14 **医療的ケア児**
生活の中で医療的ケアを必要とする子どものこと。医療的ケアとは、たんの吸引や鼻などから管を通して栄養剤を流し込む経管栄養など、在宅で家族が日常的に行っている医療的介助行為のことで、医療行為と区別している。
- ※15 **電話リレーサービス**
聴覚や発話に困難のある方とそれ以外の者との会話を、通訳オペレータが手話・文字と音声を通訳することにより電話で双方向につなぐサービスのこと。
- ※16 **オーバーツーリズム**
観光客の増加等が、市民生活や自然環境、景観等に悪影響を与えたり、旅行者満足度を低下させるような状況のこと。
- ※17 **かなちゃんTV**
神奈川県を取り組みやかながわの魅力、県民の皆様が知りたことなどを、動画により幅広くお伝えすることを目的として、県が運用しているYouTubeチャンネルのこと。
- ※18 **恋カナ!プロジェクト**
結婚を希望する方がその希望を実現できるよう、県が取り組んでいる結婚支援事業のこと。
- ※19 **GIGAスクール構想**
[GIGA]はGlobal and Innovation Gateway for Allの略。義務教育段階における1人1台端末とクラウド活用、それらに必要な高速通信ネットワーク環境の実現を目指す国の構想のこと。

神奈川県議会フェイスブックのご案内

本会議の代表・一般質問の様子や議長の活動など、県議会の情報をフェイスブックで発信しています。皆さまのフォローをお待ちしています。

Facebook 神奈川県議会

アカウント名:
「神奈川県議会」▶▶▶



<https://www.facebook.com/kanagawapref.gikai/>

選挙区別議員紹介

横浜市

鶴見区(定数3)
川崎 修平(自民党)、鈴木 ひでし(公明党)、木佐木 忠晶(共産党)

神奈川区(定数3)
梅沢 裕之(自民党)、片桐 紀子(日本維新の会)、中村 武人(立憲民主党・かながわクラブ)

西区(定数1)
加藤 元弥(自民党)

中区(定数2)
原 聡祐(自民党)、作山 ゆうすけ(かながわ未来)

南区(定数2)
新堀 史明(自民党)、岸部 都(かながわ未来)

港南区(定数2)
桐生 秀昭(自民党)、浦道 健一(港南の会)

保土ヶ谷区(定数2)
高橋 栄一郎(自民党)、望月 聖子(立憲民主党・かながわクラブ)

旭区(定数3)
須田 こうへい(立憲民主党・かながわクラブ)、いそもと 桂太郎(自民党)、小野寺 慎一郎(公明党)

磯子区(定数2)
あらい 絹世(自民党)、市川 さとし(立憲民主党・かながわクラブ)

金沢区(定数2)
大村 悠(自民党)、松崎 淳(立憲民主党・かながわクラブ)

港北区(定数4)
武田 翔(自民党)、嶋村 ただし(自民党)、大山 奈々子(共産党)、菅原 あきひと(立憲民主党・かながわクラブ)

青葉区(定数4)
赤野 たかし(立憲民主党)、内田 みほこ(自民党)、小島 健一(自民党)、青木 マキ(神奈川ネット)

都筑区(定数2)
しぎだ 博昭(自民党)、すとう 天信(立憲民主党)

戸塚区(定数3)
松田 良昭(自民党)、北井 宏昭(わが町)、森田 学(立憲民主党・かながわクラブ)

栄区(定数1)
楠 梨恵子(自民党)

泉区(定数2)
田中 信次(自民党)、松本 清(立憲民主党・かながわクラブ)

瀬谷区(定数1)
田村 ゆうすけ(自民党)

川崎市

川崎区(定数3)
杉山 信雄(自民党)、西村 くにこ(公明党)、栄居 学(立憲民主党・かながわクラブ)

幸区(定数2)
田中 徳一郎(自民党)、市川 よし子(立憲民主党)

中原区(定数3)
たきた 孝徳(立憲民主党・かながわクラブ)、松川 正二郎(日本維新の会)、川本 学(自民党)

高津区(定数3)
小川 久仁子(自民党)、斉藤 たかみ(立憲民主党・かながわクラブ)、日浦 和明(日本維新の会)

宮前区(定数3)
持田 文男(自民党)、添田 勝(日本維新の会)、柳瀬 吉助(立憲民主党)

多摩区(定数2)
土井りゅうすけ(自民党)、青山 圭一(立憲民主党・かながわクラブ)

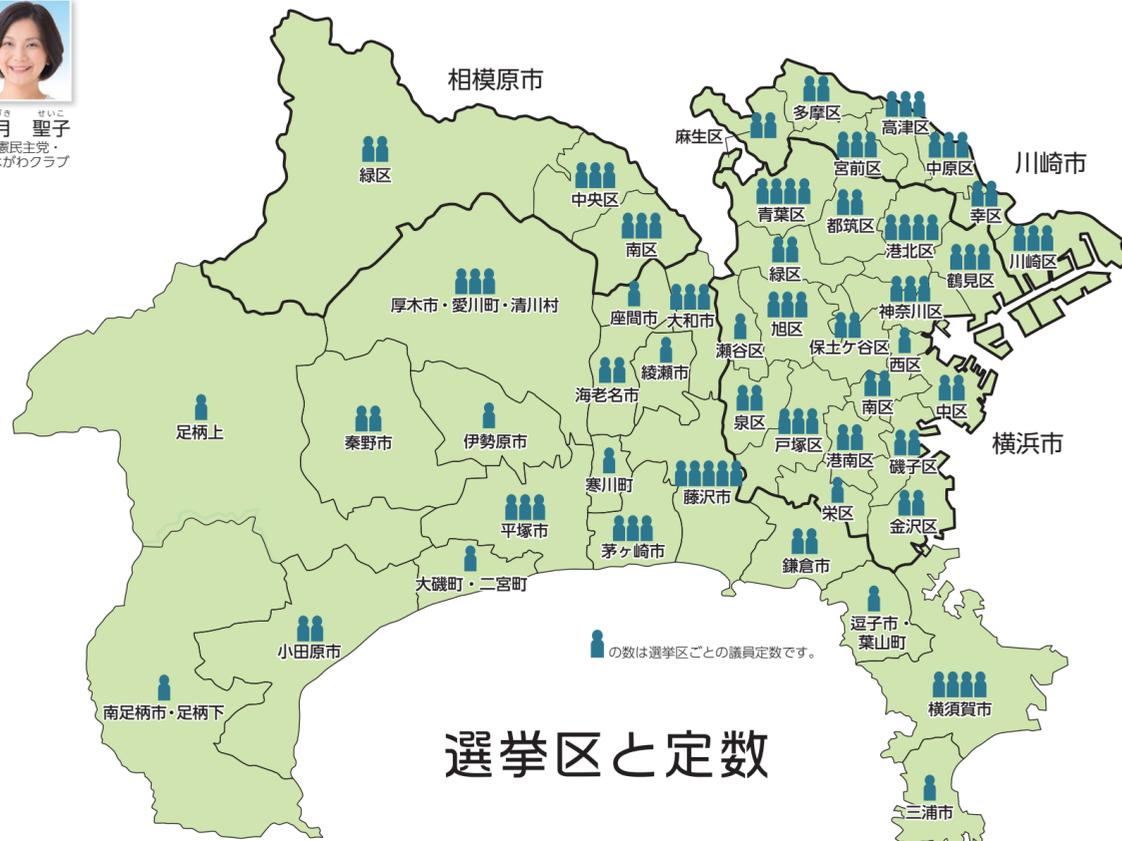
麻生区(定数2)
石川 裕憲(かながわ未来)、小林 武史(自民党)

相模原市

緑区(定数2)
山口 美津夫(自民党)、小田 貴久(かながわ未来)

中央区(定数3)
河本 文雄(自民党)、てらさき 雄介(立憲民主党・かながわクラブ)、佐々木 正行(公明党)

南区(定数3)
細谷 政幸(自民党)、京島 けいこ(かながわ未来)、阿部 将太郎(日本維新の会)



横須賀市(定数4)
田中 洋次郎(自民党)、亀井 たかつぐ(公明党)、永井 真人(かながわ未来)、井坂 新哉(共産党)

平塚市(定数3)
米村 和彦(立憲民主党・かながわクラブ)、森 正明(自民党)、藤井 深介(公明党)

鎌倉市(定数2)
永田 磨梨奈(自民党)、飯野 まさたけ(立憲民主党)

藤沢市(定数5)
脇 礼子(かながわ未来)、松長 泰幸(県政会)、吉田 あつき(自民党)、市川 和広(自民党)、おだ 幸子(公明党)

小田原市(定数2)
おざわ 良央(自民党)、佐々木 ナオミ(立憲民主党)

茅ヶ崎市(定数3)
永田 てるじ(自民党)、平野 みぎわ(立憲民主党)、ます 晴太郎(自民党)

逗子市・葉山町(定数1)
近藤 大輔(かながわ未来)

三浦市(定数1)
石川 巧(自民党)

秦野市(定数2)
神倉 寛明(自民党)、谷 和雄(創和会)

厚木市・愛川町・清川村(定数3)
難波 達哉(自民党)、佐藤 けいすけ(かながわ未来)、さとう 知一(日本維新の会)

大和市(定数3)
藤代 ゆうや(自民党)、野内 みつえ(立憲民主党)、谷口 かずふみ(公明党)

伊勢原市(定数1)
渡辺 紀之(自民党)

海老名市(定数2)
長田 進治(自民党)、相原 しほ(立憲民主党)

座間市(定数1)
芥川 薫(自民党)

南足柄市・足柄下(定数1)
高橋 延幸(自民党)

綾瀬市(定数1)
網嶋 洋一(自民党)

寒川町(定数1)
山本 哲(自民党)

大磯町・二宮町(定数1)
吉川 さとし(かながわ未来)

足柄上(定数1)
杉本 透(自民党)

会派別議員数等 (令和5年7月13日現在)				
会派名	呼称	議員数	団長	政務調査会会長
自由民主党神奈川県議会議員団	自民党	49人	柳下 剛	高橋 栄一郎
立憲民主党・かながわクラブ神奈川県議会議員団	立憲民主党・かながわクラブ	14人	斉藤 たかみ	中村 武人
かながわ未来神奈川県議会議員団	かながわ未来	10人	近藤 大輔	岸部 都
立憲民主党神奈川県議会議員団	立憲民主党	10人	赤野 たかし	市川 よし子
公明党神奈川県議会議員団	公明党	8人	谷口かずふみ	佐々木 正行
日本維新の会神奈川県議会議員団	日本維新の会	6人	さとう 知一	片桐 紀子
日本共産党神奈川県議会議員団	共産党	3人	大山 奈々子	-
わが町	わが町	1人	-	-
神奈川を変える港南の会	港南の会	1人	-	-
県政会	県政会	1人	-	-
創和会	創和会	1人	-	-
神奈川ネットワーク運動	神奈川ネット	1人	-	-
合計(12会派)	定数105人	105人		

*会派とは…議会内で結成された、同じ考えを持った議員のグループのことを会派といいます。
 *令和5年6月20日に竹内英明議員(自民党 横須賀市)が逝去されました。
 *令和5年7月13日付で、井坂新哉氏が繰上補充により当選人に決定しました(共産党 横須賀市)。

※6面、7面の各委員会等の構成は、令和5年7月13日現在のものです。

議会運営委員会

議会の運営、会議規則や委員会条例に関することなどを協議・審査します。

委員長	杉本 透 (自民党)	
副委員長	近藤 大輔 (かながわ未来)	
委員	自 民 党	大村 悠 市川 和広 綱嶋 洋一 田中 徳一郎 渡辺 紀之 土井りゅうすけ
	立憲民主党・かながわクラブ	米村 和彦 青山 圭一
	かながわ未来	石川 裕憲
	立 憲 民 主 党	柳瀬 吉助 古賀 照基
	公 明 党	西村 くにこ
	日 本 維 新 の 会	日浦 和明
現 員	15	
定 数	15	

常任委員会

常任委員会は、常設されている委員会で、本会議から付託された議案、請願の審査を行うほか、部局の所管事項に関する調査も行っています。条例によって8つの常任委員会が設置され、議員はいずれか1つの委員会に所属しています（議長は除きます）。

区分	委員会	総務政策	防災警察	国際文化観光・スポーツ	環境農政	厚 生	産業労働	建設・企業	文 教
委員長	田中 徳一郎 (自民党)	おざわ 良央 (自民党)	石川 裕憲 (かながわ未来)	古賀 照基 (立憲民主党)	武田 翔 (自民党)	山本 哲 (自民党)	高橋 延幸 (自民党)	望月 聖子 (立憲民主党・かながわクラブ)	
副委員長	谷口 かずふみ (公明党)	京島 けいこ (かながわ未来)	石川 巧 (自民党)	神倉 寛明 (自民党)	飯野 まさたけ (立憲民主党)	市川 さとし (立憲民主党・かながわクラブ)	日浦 和明 (日本維新の会)	川崎 修平 (自民党)	
委員	自 民 党	ます 晴太郎 新堀 史明 柳下 剛 森 正明 松田 良昭	永田 磨梨奈 芥川 薫 高橋 栄一郎 梅沢 裕之 土井りゅうすけ	難波 達哉 田村 ゆうすけ 細谷 政幸 嶋村 ただし 杉本 透	大村 悠 川本 学 渡辺 紀之 内田 みほこ 持田 文男	田中 洋次郎 永田 てるじ 田中 信次 楠 梨恵子 しきだ 博昭 小川 久仁子	山口 美津夫 市川 和広 藤代 ゆうや 長田 進治 小島 健一	吉田 あつき 綱嶋 洋一 原 聡祐 桐生 秀昭	小林 武史 あらい 絹世 河本文雄 いそもと桂太郎 杉山 信雄
	立憲民主党・かながわクラブ	菅原 あきひと 松崎 淳	青山 圭一 たきた 孝徳	栄居 学	須田 こうへい 米村 和彦	てらさき 雄介	中村 武人	森田 学清 松本 清	斉藤 たかみ
	かながわ未来	永井 真人 近藤 大輔	—	吉川 さとし	小田 貴久	脇 礼子	作山 ゆうすけ	佐藤 けいすけ	岸部 都
	立憲民主党	赤野 たかし	平野 みぎわ 柳瀬 吉助	市川 よし子	相原 しほ	—	佐々木 ナオミ	すとう 天信	野内 みつえ
	公明党	—	小野寺 慎一郎	西村 くにこ	おだ 幸子	亀井 たかつぐ	佐々木 正行	藤井 深介	鈴木 ひでし
	日本維新の会	松川 正二郎	さとう 知一	阿部 将太郎	—	添田 勝	片桐 紀子	—	—
	共産党	—	—	—	—	木佐木 忠晶	—	—	大山 奈々子
	わが町	—	—	—	—	—	北井 宏昭	—	—
	港南の会	—	—	浦道 健一	—	—	—	—	—
	県政会	—	—	—	松長 泰幸	—	—	—	—
	創和会	—	—	—	—	—	—	谷 和雄	—
	神奈川ネット	—	—	—	—	—	—	—	青木 マキ
	現 員	13	13	13	13	13	13	13	12
定 数	13	13	13	13	13	13	13	13	13

常任委員会で質疑された主な項目

<h3>総務政策 常任委員会</h3> <p>補正予算について、三浦半島魅力最大化プロジェクト、企業版ふるさと納税、かなチャンTV^{*17}、コミュニティ再生などについて質疑を行いました。</p>	<h3>防災警察 常任委員会</h3> <p>LPガス物価高騰対応支援金、関東大震災100年事業、犯罪被害者等支援、神奈川県地域防災計画などについて質疑を行いました。</p>	<h3>国際文化観光・スポーツ 常任委員会</h3> <p>部活動の地域移行、県民ホールの休館、スポーツツーリズム^{*12}、観光の核づくり事業などについて質疑を行いました。</p>	<h3>環境農政 常任委員会</h3> <p>畜産業物価高騰対応費補助事業、かながわ生物多様性計画改定、神奈川県地球温暖化対策計画改定、国際園芸博覧会などについて質疑を行いました。</p>
<h3>厚 生 常任委員会</h3> <p>児童虐待による死亡事例等、県立中井やまゆり園の改善、恋カナ!プロジェクト^{*18}、第8次保健医療計画の策定、これからの新型コロナウイルス感染症への対応などについて質疑を行いました。</p>	<h3>産業労働 常任委員会</h3> <p>かながわPay^{*8}第3弾、さがみロボット産業特区、男性の育児休業促進事業、女性の就業支援などについて質疑を行いました。</p>	<h3>建設・企業 常任委員会</h3> <p>水防災戦略、水道料金の見直し、トンネルの維持管理、相模ダムリニューアル事業、新東名高速道路の整備、平塚海岸の浸食対策、浄水場の火山対策などについて質疑を行いました。</p>	<h3>文 教 常任委員会</h3> <p>県立高校でのChatGPT^{*1}の活用、部活動の地域移行、教員の働き方改革の推進、GIGAスクール構想^{*19}の推進などについて質疑を行いました。</p>



特別委員会

特定の事件について審査・調査するために、必要があるときに設けられます。

委員会 区分	共生社会推進	安全安心な まちづくり	産業振興・ 環境対策	社会問題・ 健康医療対策	
委員長	新堀 史明 (自民党)	綱嶋 洋一 (自民党)	芥川 薫 (自民党)	市川 和広 (自民党)	
副委員長	佐藤 けいすけ (かながわ未来)	川本 学 (自民党)	須田 こうへい (立憲民主党・かながわクラブ)	柳瀬 吉助 (立憲民主党)	
委員	自民党	吉田 あつき 山口 美津夫 神倉 寛明 楠 梨恵子 長田 進治 森 正明	難波 達哉 大村 悠 藤代 ゆうや 原 聡祐 杉山 信雄	小林 武史 永田 てるじ 田村 ゆうすけ あらい 絹世 内田 みほこ いそもと桂太郎	田中 洋次郎 ます 晴太郎 山本 哲 細谷 政幸 持田 文男
	立憲民主党・ かながわクラブ	市川 さとし	望月 聖子 栄 居 学	米村 和彦 森田 学 中村 武人	
	かながわ未来	吉川 さとし	小田 貴久	永井 真人 作山 ゆうすけ	
	立憲民主党	平野 みぎわ	野内 みつえ	すとう 天信 相原 しほ	
	公明党	小野寺 慎一郎	西村 くにこ	おだ 幸子 佐々木 正行	
	日本維新の会	—	日浦 和明	松川 正二郎 添田 勝	
	共産党	木佐木 忠晶	—	—	
現員	13	13	13	13	
定数	13	13	13	13	

各特別委員会の所管事項

共生社会推進 特別委員会

当事者目線の障がい福祉、高齢者支援・認知症対策・ケアラーへの支援の推進、高齢者・障害者等介護の支援、特別支援教育、インクルーシブ教育・人権教育、生涯スポーツ・パラスポーツの推進、部活動の地域移行、多文化共生に向けた取組、人権男女共同参画社会の推進について調査します。

安全安心なまちづくり 特別委員会

地震災害・風水害対策の推進、犯罪の起きにくい地域社会づくり、交通安全対策、都市基盤整備、交通基盤整備、安全・安心な住まいづくり、水道の広域連携について調査します。

産業振興・環境対策 特別委員会

中小企業・小規模企業の活性化、雇用環境の改善、成長産業の創出・育成、農林畜水産業の活性化、脱炭素社会の実現に向けた取組、観光戦略、地方創生の推進、資源循環の推進、食品ロス問題について調査します。

社会問題・健康医療対策 特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策、未病改善の取組、地域医療体制の整備、子ども・子育てへの支援、少子化対策、児童虐待・いじめ対策、デジタル戦略推進、米軍基地対策について調査します。

決算 特別委員会

一般会計、特別会計、公営企業会計の決算を審査します。

※決算認定議案が提出された場合に、設置されます。

予算委員会

予算及び予算関係議案の審査を横断的かつ多角的に行うために設置されます。

本県議会では、原則として第1回定例会中に開催されます。ただし、補正予算を審議する必要がある場合、他の定例会においても開催することができます。

委員長	渡辺 紀之(自民党)				
副委員長	青山 圭一(立憲民主党・かながわクラブ)		武田 翔(自民党)		
理事	川本 学(自民党)	中村 武人(立憲民主党・かながわクラブ)	京島 けいこ(かながわ未来)	佐々木 ナオミ(立憲民主党)	
委員	自民党	吉田 あつき 永田 磨梨奈 石川 巧 細谷 政幸 小川 久仁子	小林 武史 永田 てるじ 藤代 ゆうや 内田 みほこ	大村 悠 田村 ゆうすけ 原 聡祐 小島 健一	ます 晴太郎 神倉 寛明 柳下 剛 桐生 秀昭
	立憲民主党・かながわクラブ	森田 学	菅原 あきひと	須田 こうへい	斉藤 たかみ
	かながわ未来	小田 貴久	佐藤 けいすけ	脇 礼子	
	立憲民主党	相原 しほ	柳瀬 吉助	市川 よし子	
	公明党	佐々木 正行	鈴木 ひでし		
	日本維新の会	さとう 知一			
	共産党	大山 奈々子			
現員	40				
定数	40				

議会選出委員等

監査委員

しきだ 博昭 (自民党) 松本 清 (立憲民主党・かながわクラブ)

神奈川県内広域水道企業団議会議員

嶋村 ただし (自民党) 桐生 秀昭 (自民党)
森 正明 (自民党)

神奈川県川崎競馬組合議会議員

小島 健一 (自民党) いそもと桂太郎 (自民党)
土井りゅうすけ (自民党) 斉藤 たかみ (立憲民主党・かながわクラブ)

予算委員会の主な質疑



第2回定例会では、令和5年度の補正予算と予算関係議案を審査する予算委員会が、7月5日に開催されました。その主な質疑項目をご紹介します。

詳しくは、「令和5年第2回神奈川県議会定例会予算委員会記録」(9月上旬に県議会ホームページで公開予定)をご覧ください。

- 子ども・子育て支援の取り組み
- デジタル行政の推進
- 2027年国際園芸博覧会に向けた機運醸成
- 県立中井やまゆり園における利用者支援等の改善
- 関東大震災100年を契機とした防災対策の充実
- 不妊治療等に対する支援
- 障がい者の移動を支える取り組み

などについて質疑を行いました。

議案と各会派の賛否

(会派名: 左から 自民党、立憲民主党・かながわクラブ、かながわ未来、立憲民主党、公明党、日本維新の会、共産党、わが町、港南の会、県政会、創和会、神奈川ネット)
○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	未	立憲	公明	維新	共産	わが町	港南	県政	創和	神奈	備考
令和5年度補正予算(4件)	一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	一般会計補正予算(第2号)*														
	中小企業資金会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	県営住宅事業会計補正予算(第1号)														
条例の制定(1件)	知事の給与の特例に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
条例の一部改正(9件)	神奈川県道路交通法関係手数料条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に係る信号機等に関する基準を定める条例														
	地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例														
	事務処理の特例に関する条例														
	附属機関の設置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	収入証紙に関する条例														
	神奈川県手数料条例														
	神奈川県看護師等修学資金貸付条例														
	神奈川県立の高等学校等の設置に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
その他(4件)	専決処分(神奈川県県税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構中期計画の変更の認可	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	動産の取得	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構定款の変更														
人事(3件)	監査委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名
	収用委員会委員及び予備委員の任命														
	人事委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

*厚生常任委員会の審査において次の意見が付されて可決された。
【意見】マッチングアプリについては、出会いを促す効果がある一方、性被害やなりすまし、詐欺の被害の発生等につながる恐れがある。本事業の執行にあたっては慎重を期し、県民が自ら安全性を判断できる情報をしっかりと提供できるよう強く求める。

*議会の日程は、変更される場合があります。
*最新の日程と開会時刻は、県議会ホームページをご覧ください。
*議会局までお問い合わせください。

令和5年第3回定例会・会議等の予定

会期：9月7日から12月18日まで(103日間)

9月7日(木)	議会運営委員会・本会議(知事提案説明)・議案説明会
12日(火)	本会議(代表質問)
13日(水)	本会議(代表質問)
14日(木)	本会議(代表質問)
19日(火)	本会議(一般質問)
20日(水)	本会議(一般質問)
22日(金)	本会議(一般質問)
25日(月)	議会運営委員会・本会議(一般質問、付託)
27日(水)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
28日(木)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
29日(金)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
10月2日(月)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
3日(火)	特別委員会
5日(木)	(予算委員会)
6日(金)	常任委員会(全委員会)
11日(水)	決算特別委員会
12日(木)	議会運営委員会
13日(金)	議会運営委員会・本会議(採決)
16日(月)	決算特別委員会
17日(火)	決算特別委員会
19日(木)	決算特別委員会
23日(月)	決算特別委員会
25日(水)	決算特別委員会
27日(金)	決算特別委員会
31日(火)	決算特別委員会
11月2日(木)	決算特別委員会
16日(木)	議会報告会(産業振興・環境対策特別委員会)
17日(金)	議会運営委員会
24日(金)	議会運営委員会・本会議(知事提案説明)・議案説明会
29日(水)	本会議(代表質問)
30日(木)	本会議(代表質問)
12月1日(金)	本会議(代表質問)
5日(火)	本会議(一般質問)
6日(水)	議会運営委員会・本会議(一般質問、付託)
8日(金)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
11日(月)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
12日(火)	特別委員会
13日(水)	常任委員会(全委員会)
15日(金)	議会運営委員会
18日(月)	議会運営委員会・本会議(採決)

可決された意見書等

可決された意見書【3件】

- 硬膜外自家血注入療法(ブラッドパッチ療法)に対する適正な診療上の評価を求める意見書
- エネルギー価格の高騰に対する支援の拡充を求める意見書
- 水道の基盤強化に係る広域連携の取組への財政支援創設に関する意見書

可決された決議【1件】

- 第9回アフリカ開発会議(TICAD9)の横浜開催を求める決議

可決された意見書等の全文は
県議会ホームページに掲載しています。



神奈川県議会 意見書

検索

<https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80118.html>

津久井やまゆり園事件
この悲しみを力に、
ともに生きる社会を実現します

ともに生きる社会
かながわ憲章

県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れず、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。
憲章全文は「こちら」

ともに生きる社会
かながわ憲章

この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れず、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。
憲章全文は「こちら」

竹内英明議員ご逝去

令和5年6月20日 自民党竹内英明議員(72歳横須賀市選出)が逝去されました
ここに哀悼の意を表し謹んでご冥福をお祈りいたします